

平成24年度 特定非営利活動に係る事業報告書

平成24年10月1日から平成25年9月30日まで

特定非営利活動法人 J キャンプ

1 事業の成果

かねてより懸案となっていた、指導者向けのプログラムを新たにスタートさせた。数年来、イリノイ大学で行われているコーチングクリニックに毎年スタッフを派遣し、最新のカリキュラムを習得してきたが、満を持して、これを日本の指導者向けのプログラムとして構築したものを提供することができた。

ビギナープログラムについては、重度障害児の多いプログラムであったが、比較的運動機能の高い参加者が増えてきたこともあり、2部に分けたプログラム展開にしてもらいたい、という要望が上がるほど好評をいただいている。自分たちの人的、金銭的、物理的制約の中でどこまでできるか議論をしているが、より多くの障害のある子どもたちがスポーツを楽しめる環境を作っていきたい。

ファンダメンタルキャンプは定員をはるかに上回るお申し込みをいただく中での開催となり、10代の参加者も多く全国から集まっていた。企業ボランティアの方を積極的に受け入れたこと、インターンの大学生を3か月間受け入れたことなど、人材育成の視点でも新たな取り組みを行った。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
車椅子バスケットボールの普及・振興事業 (Jキャンプ)	車椅子バスケットボールキャンプ (ファンダメンタル) の開催	8月9～11日	茨城県立医療大学	32人	1000人 (48人参加)	5,690
	車椅子バスケットボールキャンプ (for コーチ) の開催	同上	同上	3人	100人 (8人参加)	
その他車椅子バスケットボールの普及・振興事業	車椅子バスケットボールキャンプ (ビギナー) の開催	通年 (毎週土曜日)	茨城県立医療大学	10人	1000人 (20人参加)	61
	車椅子バスケットボール指導者勉強会	通年 (毎週金曜日20時～22時)	茨城県立医療大学他	7人	(述べ60人参加)	
車椅子バスケットボール関連情報の収集・調査・提供事業	車椅子バスケットボールに関する情報収集や調査研究を行い、ホームページにて提供。	通年	法人事務所	6人	1000人	417
	車椅子バスケットボールコーチングクリニックへの指導者派遣、伝達研修	6月25日～7月1日 (アトバンスコース)	アメリカ・イリノイ大学	1人	100人	
	国際関係連絡調整事業受託 (日本車椅子バスケットボール連盟)	通年	法人事務所他	7人	1000人	
	国際大会等への通訳派遣 (ウィルチエアラグビー)	5月、8月	日本(国内合宿)	1人	50人	
その他事業	特別支援学校関連プログラム立上げの意見交換会	6月8日	葛飾区	2人		1